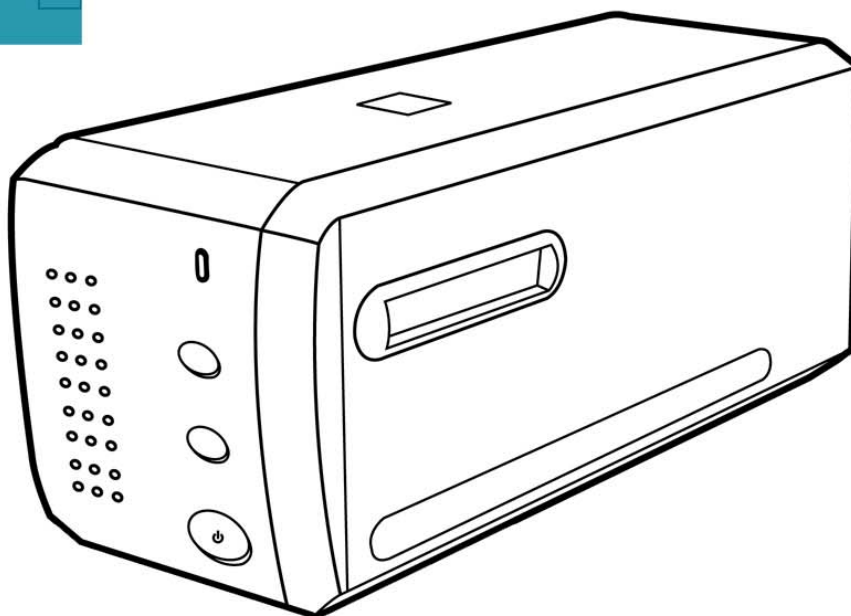


# ユーザーズガイド

**plustek**  
Image Solution Provider



- ✓ 設置
- ✓ 取扱い・メンテナンス
- ✓ トラブルシューティング



© 2010. All rights are reserved. 本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

本書で使われているスクリーンショットは Windows 2000 で作成されました。Windows XP/Vista/7 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

# Table of Contents

|                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| はじめに.....                         | 1         |
| 本書の使い方.....                       | 1         |
| 本書の表示.....                        | 2         |
| アイコンについて.....                     | 2         |
| 必要システム構成 <sup>1</sup> .....       | 2         |
| 梱包箱の内容 <sup>1</sup> .....         | 3         |
| 製品情報.....                         | 3         |
| <b>第1章 スキャナの設置.....</b>           | <b>4</b>  |
| ソフトウェアをインストールするにあたっての要件.....      | 4         |
| ハードウェアの要件.....                    | 4         |
| スキャナの設置と設定.....                   | 5         |
| Step 1. スキャナをコンピュータに接続する.....     | 5         |
| Step 2. ソフトウェアのインストール.....        | 5         |
| ソフトウェアの設定に関するトラブルシューティング.....     | 7         |
| 追加するソフトウェアのインストール.....            | 8         |
| <b>第2章 使用方法とメンテナンス.....</b>       | <b>9</b>  |
| スキャナの動作.....                      | 9         |
| 組織スライドホルダー.....                   | 9         |
| 組織スライドホルダーの使用.....                | 9         |
| 組織スライドホルダーを差し込む.....              | 10        |
| IntelliScan ボタン.....              | 11        |
| QuickScan ボタン.....                | 12        |
| QuickScan 設定とプレビューウィンドウの機能.....   | 13        |
| ステータスインディケータ.....                 | 16        |
| スキャナの接続.....                      | 16        |
| メンテナンス.....                       | 17        |
| VCCl.....                         | 17        |
| <b>別表 A: トラブルシューティング.....</b>     | <b>18</b> |
| スキャンの問題.....                      | 18        |
| 一般的な -How-to- に関する質問.....         | 21        |
| <b>別表 B: 仕様.....</b>              | <b>22</b> |
| <b>別表 C: カスタマーサービスと製品保証.....</b>  | <b>23</b> |
| 製品保証.....                         | 23        |
| FCC (連邦通信委員会) 電磁妨害 (干渉) について..... | 24        |
| <b>PLUSTEK の連絡先.....</b>          | <b>25</b> |

## はじめに

Plustek スキャナをお買い上げいただきありがとうございます。弊社製品が日々の電子イメージ、テキスト入力作業にお役にたてることを切望しております。

製品は万全の検査を行ってから出荷されておりますが、以下の方法でユーザー登録をしていただくようお願いしております。

- 1) Plustek のウェブサイト上にて登録
- 2) 登録カードを印刷、記入のうえ Plustek のサービスセンターまたは販売店へファックス
- 3) 郵送用登録カードを印刷、記入のうえ販売店へ郵送

本書の最終ページに Plustek の連絡先リストが記載されています。ご登録いただいたお客様はカスタマーサポート、新製品情報、ソフトウェアのアップグレードを受けることができます。

## 本書の使い方

本書ではスキャナの設置及び取扱い方法を説明しております。ご使用になる方が Microsoft Windows の操作に慣れていることを前提に本書は書かれています。必要に応じて Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

はじめにの項では梱包箱の内容説明、スキャナを使用する際に必要なコンピュータのシステム構成等が書かれています。設置前には全ての部品が揃っているか必ず確認してください。欠品または損傷があった場合には速やかにお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

第一章ではスキャナのソフトウェアのインストール方法、スキャナとコンピュータの接続を説明しております。スキャナは USB を介してコンピュータに接続されます。USB をサポートしていないコンピュータを使用する場合には USB インターフェイスカードをお買い求めになり USB 機能を追加してください。マザーボードが USB 機能を持っている場合には USB コネクターを購入、取付けを行ってください。本書はお使いのコンピュータが USB を使えることを前提に書かれています。

第二章では使用方法、メンテナンス、清掃の仕方について説明しております。

Appendix A はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

Appendix B は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

## 本書の表示

---

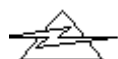
**Bold** (太字) — 重要事項

[XXX] — コマンドまたはコンピュータスクリーンの内容

## アイコンについて

---

本書では下記のアイコンを使って特別な注意を払う必要がある点を示しています。



**Danger**

**危険 Danger:** 負傷、事故を避けるために必ず本書に記載されている手順に従ってください。



**Caution**

**警告 Caution:** 本書の指示に従わない操作を行うとデータの紛失、機器を損傷することがあります。



**Attention**

**注意 Pay Special Attention:** 間違いを起こさないための注意事項です。

## 必要システム構成<sup>1</sup>

---

- Windows/Intel 互換のパソコン
  - Pentium III 以上の CPU
  - CD-ROM ドライブ
  - 512 MB RAM
  - 500MB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
  - USB ポート
  - Microsoft Windows 2000 Professional / XP / Vista / 7 Compatible
- 注: Windows NT 4.0 は Universal Serial Bus (USB) 接続をサポートしていません。
- 16ビット以上のカラーをサポートしているビデオカード

## 梱包箱の内容<sup>1</sup>



1. 組織スライドスキャナー
2. キャリングバッグ
3. 組織スライドホルダー
4. USB ケーブル
5. 電源アダプター
6. クイックガイド
7. 設定/アプリケーション CD-ROM
8. LaserSoft SilverFast CD-ROM

## 製品情報

下記の情報を記録して保管してください。販売店、サービスセンターに問い合わせをする時に必要となります。

シリアルナンバー:

(スキャナの裏側に記載されています。)

購入日:   -   -

## 第1章 スキャナの設置

スキャナを設置する前に全ての構成部品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

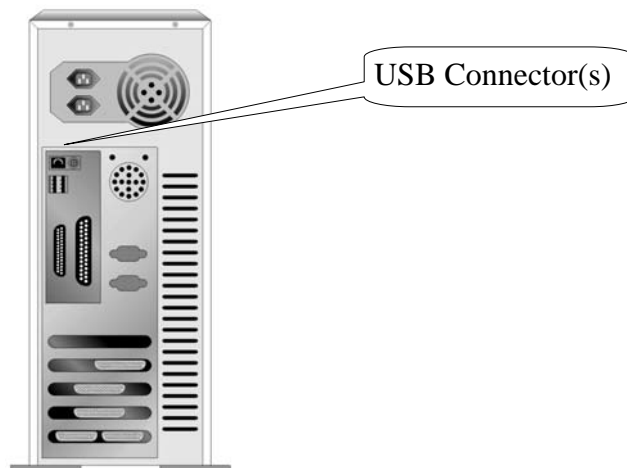
### ソフトウェアをインストールするにあたっての要件

スキャナにはイメージ編集ソフトウェア(Presto! ImageFolio)、ドキュメントマネージメントソフトウェア (Presto! Page Manager)、スキャナドライバ、QuickScan Setting 及び LaserSoft SilverFast ソフトウェアが付属されています。これらのソフトウェアをインストールするにはハードディスクに約 160MB の空き領域が必要です。スムーズに設置、画像の読取、保存するために最低260MB のハードディスクの空き領域を確保することを推奨しています。

USB スキャナは Microsoft Windows 2000 Professional、XP、Vista または 7 のオペレーティングシステム上でのみ動作します。

### ハードウェアの要件

スキャナは Hot Plug & Play をサポートしている Universal Serial Bus (USB) を介してコンピュータと接続されます。お使いのコンピュータの USB が使用可能かどうか PC の裏側にある USB ジャックを確認してください。USB ポートが既にモニターやキーボード等の他の機器のために使われていることがあります。USB ポートについてはお使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。通常コンピュータには下図のように USB ジャックが付いています。

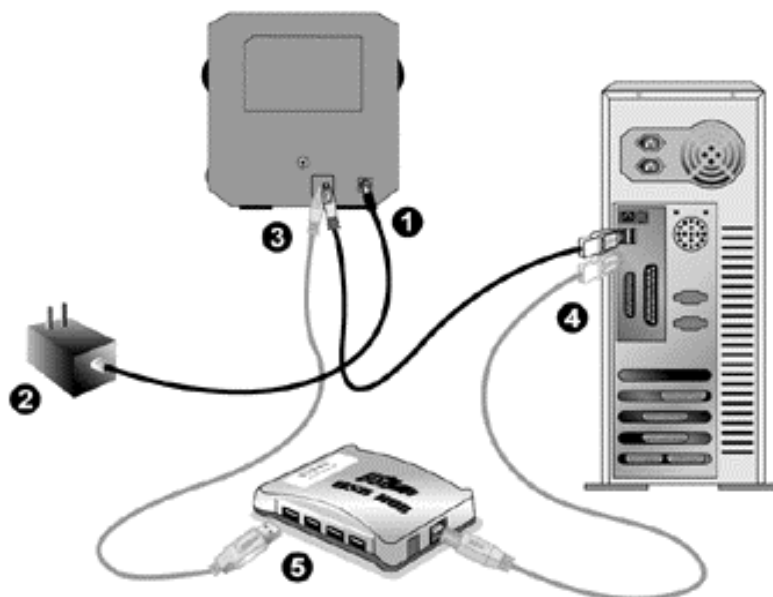


お使いのコンピュータに USB ポートがない場合には USB インターフェイスカードを購入して USB 機能を追加する必要があります。

## スキャナの設置と設定

スキャナを設置するにあたっては以下の手順に従ってください。

### Step 1. スキャナをコンピュータに接続する



1. 電源アダプターをスキャナの電源投入口につなぎます。
2. 電源アダプターの他方を AC 電源につなぎます。
3. 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナの背面の USB ポートに接続します。
4. 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。

注：他の USB 機器がコンピュータに接続されている場合には、空いている USB ポートにスキャナを接続してください。

5. スキャナを USB ハブ<sup>5</sup>に接続する場合には、コンピュータを USB ハブとコンピュータを接続されていることを確認してからスキャナを USB ハブに接続してください。

注：お使いのコンピュータに USB ポートがない場合には USB インターフェイスカードを購入して USB 機能を追加する必要があります。

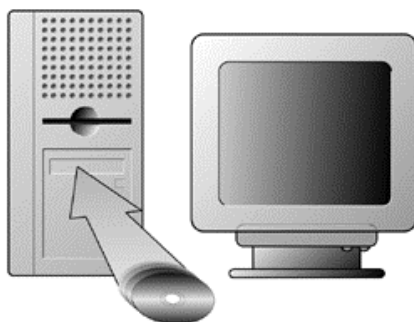
### Step 2. ソフトウェアのインストール

1. お使いのコンピュータの USB コンポーネントが正しく動作していれば、スキャナは自動的に検出され「新しいハードウェアの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動します。

注：お使いのコンピュータが OFF の時にスキャナ接続されると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」はコンピュータが起動した後に表示されます。

## 2. Windows 2000 をご使用の場合

- a. 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時には「次へ」をクリックしてください。
- b. 「正しいドライバーを探す。(推奨)」を選択して「次へ」をクリックしてください。
- c. 次にどのドライブを探しますかとのウィンドーが表示されます。CD-ROMドライブを選択してください。フロッピーディスクドライブにチェックがされていたら外してください。
- d. 付属の設定／アプリケーション CD-ROM をコンピュータの CD-ROMドライブに挿入して「次へ」のボタンをクリックしてください。



- e. 表示されたウィンドーの「次へ」のボタンをクリックしてください。
- f. インストール中「デジタル署名が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して「はい」をクリックしてインストールを続けてください。ステップ 6 に進んでください。

## 3. Windows XP をご使用の場合

- a. 付属の設定／アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに入れてください。
- b. 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して「次へ」のボタンをクリックします。
- c. 表示されたウィンドーの「次へ」のボタンをクリックします。ステップ 6 に進んでください。

## 4. Windows Vista をご使用の場合

- a. 「新しいハードウェアが見つかりました」というウィンドーが表示されたら「ドライバーソフトウェアを探してインストールする」を選択します。
- b. 「ユーザーアカウントコントロール」のダイアログがポップアップされたら[続ける]をクリックします。
- c. 「付属のディスクを挿入してください」というメッセージが表示されたら、設定／アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに入れ、「次へ」のボタンをクリックします。
- d. インストール中に「Windows はドライバーソフトウェアに発行人を確認できません」というメッセージが表示されても、これを無視して「ドライバーソフトウェアをインストールする」をクリックしてインストールを続けてください。スキャナの機能が損なわれることはありません。ステップ 6

に進んでください。

## 5. Windows 7 をご使用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。表示された[自動再生]ウィンドウを閉じます。
  - b. Windowsの[スタート]メニューから、[コンピューター]を右クリックし、ポップアップメニューから[プロパティ]を選択します。次の画面上の[デバイスマネージャー]をクリックします。
  - c. [デバイスマネージャー]ウィンドウで、[ほかのデバイス]項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップメニューから[ドライバーソフトウェアの更新]を選択します。表示されたウィンドウで[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックしてから、[参照]ボタンをクリックします。
  - d. [フォルダーの参照]ウィンドウで、スキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK]ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ]ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ]ウィンドウにて[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックします。
6. システムがインストールを終了させたら「Finish」(終了)をクリックします
  7. 画面の指示に従ってスキャナに必要なソフトウェアをインストールします。
  8. ソフトウェアのインストールが終わったら、全てのアプリケーションを閉じて「Finish」(終了)をクリック、コンピュータを再起動させます。



### Attention

ソフトウェアのインストールが始まらず、画面に何も表示されない場合には、「スタート」ボタンをクリック、「ファイル名を指定して実行」を選び[d:\Install]とタイプしてください。(d:はコンピュータの CD-ドライブです。)

## ソフトウェアの設定に関するトラブルシューティング

本書並びに付属のクイックインストールガイド(Quick Installation Guide)をよくお読みください。

それでもインストールに問題がある場合は、下記をチェックしてください。

- ハードディスクドライブに 500MB 以上の空き容量がありますか？
- スキャナは正しく接続され、電源の供給を受けていますか？
- USB ケーブルの正方形の端はスキャナの背面の USB ポートに接続されていますか？
- USB ケーブルの長方形の端はコンピュータ背面の USB ポートに接続されていますか？

本書に記載されたインストール手順から逸脱した場合にはスキャナから USB ケーブルを抜き、CD-ROM からソフトウェアを再インストールしてください。再インストールするには「スタート」をクリック、「ファイル名を指定して実行」を選択「d:\Install」とタイプしてください。(d:はコンピュータの CD-ROM ドライブを指します。)セットアップウィザードの画面の指示に従ってください。コンピュータを再起動してください。コンピュータが ON の状態にある間に、USB ケーブルを再度つないでください。

## 追加するソフトウェアのインストール

---

スキャナは TWAIN に準拠しており TWAIN とコンパチブルなソフトウェアは動作可能です。追加のソフトウェアを購入する際には TWAIN に準拠したものを選んでください。

## 第2章 使用方法とメンテナンス

### スキャナの動作


組織スライドスキャナーは、1.1mm 厚、1x3 インチ長、No.1 カバースリップの U.S.標準ガラススライドとの動作を許容します。お使いのソフトウェアによっては扱える情報量に制限を受けることがあります。またお使いのコンピュータのメモリー容量、ハードディスクドライブの空き容量によりスキャンされたドキュメントのファイルサイズに制限を受けることがあります。

スキャナを動作させるには次の3通りの方法があります。

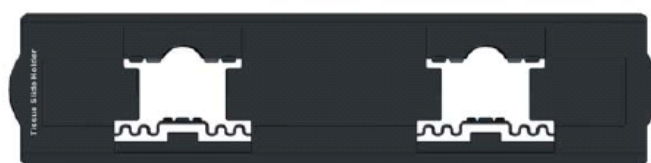
1. 画像編集プログラムを使いスキャナからイメージを取得。
2. QuickScan ボタンを押し、QuickScan 機能を使う。スキャナのソフトウェアをインストールした際に QuickScan 設定用プログラムも自動的にインストールされます。
3. IntelliScan ボタンを押し SilverFast Lanucher を起動します。このスタンドアロンプログラムによりスキャナの機能を拡張することができます。詳しくは SilverFast のユーザーズマニュアルを参照ください。(注: SilverFast は英語版のソフトウェアです。)

本スキャナに付属されている設定/アプリケーション CD-ROM に画像編集プログラムが入っており、スキャンしたイメージをフィルター、各種ツール、効果により変更、修正することができます。

QuickScan プログラムはスキャンした画像を画像編集アプリケーション(例: Presto! ImageFolio)で直接処理させることができます。

QuickScan の設定はオンラインヘルプを参照してください。Windows のシステムトレイ上の時計のアイコンの近くに表示される QuickScan のアイコンをクリックしてアクセスしてください。

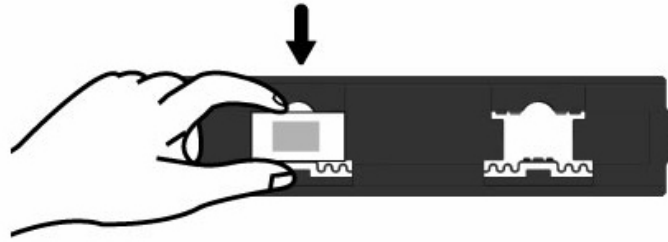
### 組織スライドホルダー



1.1mm 厚、1x3 インチ長、No.1 カバースリップの U.S.標準ガラススライドで動作します。

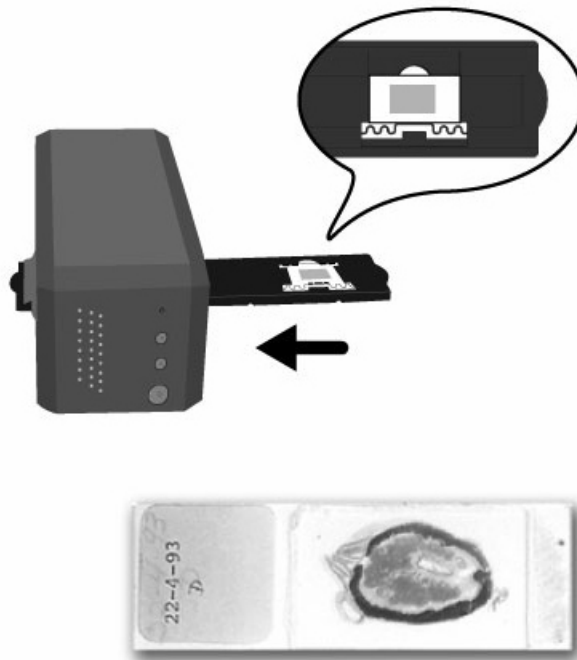
### 組織スライドホルダーの使用

組織スライドガラスをエマルジョン(光沢なし)側を下にしてスロットに挿入します。それぞれのスロットのフレームには矢印とイラストが記されています。



- 正しいスキャン結果を得るために、常にイメージトップを組織スライドスキャナーの後部(電源コードと USB コードが配置)に向け、エマルジョン(光沢なし)側を下にします。
- 組織スライドホルダーには「top」および「bottom」を示す文字があります。上記記述に従ってスライドを正しく向けると、この文字をクリアに読み取れるはずですが(例、スライドが逆だったり逆さでない)。

  
**Attention**



## 組織スライドホルダーを差し込む

ダストカバーを通して組織スライドホルダーを組織スライドスキャナーに挿入します。組織スライドホルダーは両側から挿入できます。組織スライドホルダーはスライドレール上の刻み目を使用して、各フレームをインデックス化します。

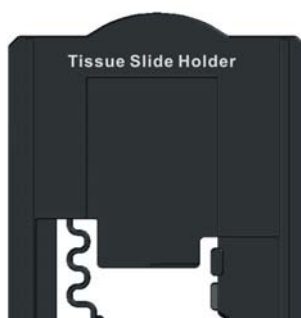
組織スライドホルダーの出し入れのために、組織スライドスキャナーの両側には 40cm のスペースを空けてください。



- 組織スライドホルダーがインデックス位置で止まっていると感ずることがあります。スキャンを実施する前に、組織スライドホルダーを優しく押して引っ張り、組織スライドホルダーが正しい位置にあることを確認してください。
- 組織スライドホルダーの上側には「組織スライドホルダー」が表示されています。正しいスキャン結果を得るために、常にこちらの側を上に戻ってください。



### Attention



- 組織スライドホルダーは組織スライドスキャナーにスムーズに挿入できるはずですが、組織スライドホルダーを強く押さないでください。

## IntelliScan ボタン

IntelliScan ボタンを押すと付属のソフトウェア SilverFast 6.5 を起動します。このソフトウェアには汚れ・キズの除去、粒子・ノイズの除去、ネガの最適化を行う等、スキャンのための様々な機能があります。




詳しくは SilverFast 6.5 のユーザーズマニュアルを参照ください。(注: SilverFast は英語版のソフトウェアです。)

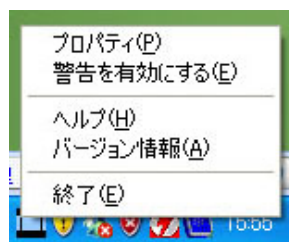
### Attention

## QuickScan ボタン

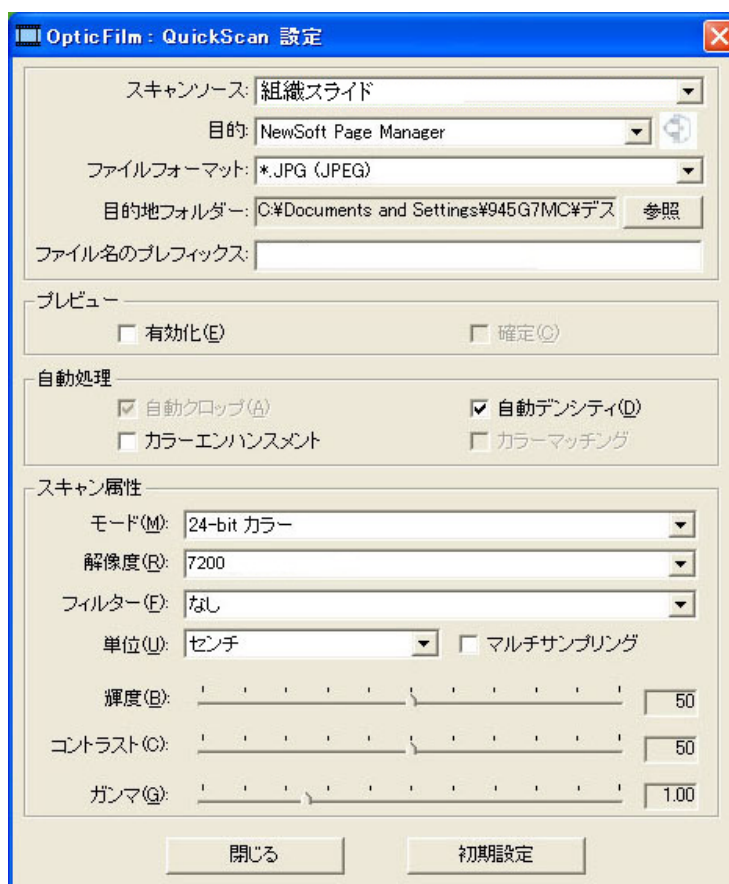
QuickScan ボタンを押すとスキャンしたイメージを自動的にアルバムに保存し、PageManager プログラムに送り画像処理をすることができます。

### QuickScan の設定

1. Windows のシステムトレイ上の時計のアイコンの近くに表示される QuickScan のアイコン をダブルクリックするか、右クリックします。ポップアップしたメニューからして[Properties]を選択します。



### 2. 設定画面



- **Source** (スキャンする素材)、**Purpose** (画像を保存、処理するためのソフトウェア)、**File Format** (保存形式)、**Destination Folder** (保存先)及び **File name prefix** (フィルム名、その後に 0000 から 4 桁の数字が順番に付加されます。)を選択します。
- **Preview** ウィンドウのオプション **enable** and/or **confirm** をチェックします。
- **Auto Processing** のオプションを選択します。

**Color Enhancement:** ネガモードでのみ使用できます。

**Color Matching:** トランスパレンシーモードでのみ使用できます。

**Auto Density:** ネガモード、トランスパレンシーモード両方で使用できます。(カラーの処理方法による。)

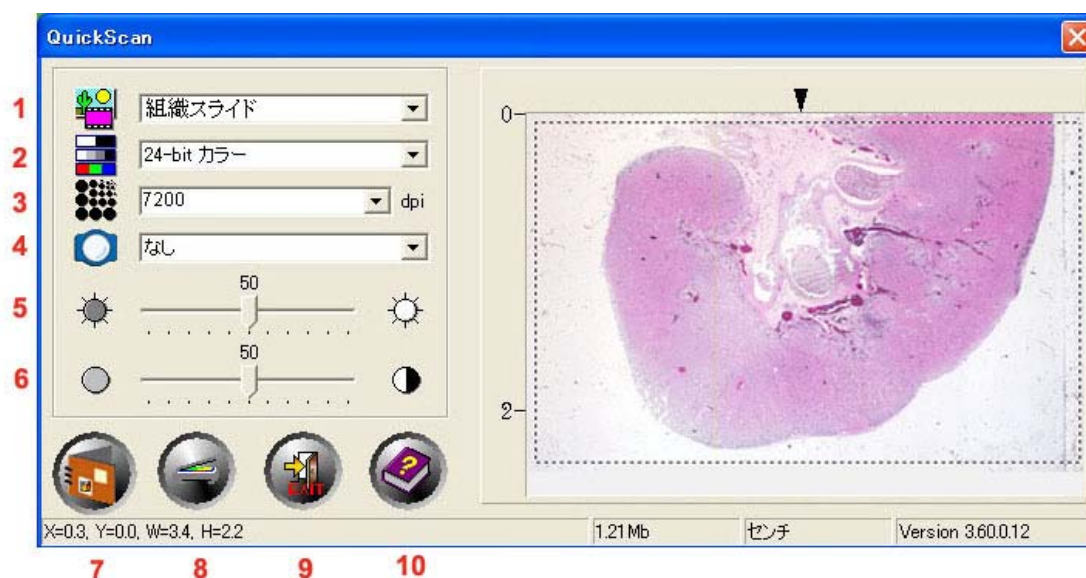
**Auto Density** と **Color Matching** 機能を同時に使うことはできません。

**Auto Density** が選択されている時には **Auto Crop** は自動的に機能します。

- **Scanning Attributes** (スキャン特性)のオプションを選択します。  
**Mode, Resolution (解像度), Filter, Brightness (明るさ), Contrast** 及び **Gamma** の設定を変更することができます。
- 初期設定に戻すには **Default** ボタンをクリックしてください。
- **Close** ボタンをクリックすると最終設定を保存し QuickScan の設定画面を終了します。

### 3. プレビューウィンドー-Preview

上記設定画面でPreview部分の'Enable'と'Confirm'がチェックされている時のみ プレビューウィンドーは表示されます。



1. Scanning source スキャン素材
2. Scanning mode スキャンモード
3. Resolution 解像度
4. Filter フィルター
5. Brightness 明るさ
6. Contrast コントラスト
7. Scan and save to album スキャンしてアルバムに保存
8. Preview プレビュー
9. Exit 終了
10. On-line help オンラインヘルプ

## QuickScan 設定とプレビューウィンドーの機能



**Source** – スキャンするフィルムの素材を選択します。

- **組織スライド** – 組織スライドガラスのスキャンにはこのモードを使用します。



**Scan Mode** – スキャンモードを以下から選択します。:

- **8-bit grayscale** – 256 階層のグレースケールでスキャンし、白黒の画像を提供します。
- **16-bit grayscale** – 65,000 階層以上のグレースケールでスキャンし、リアルな白黒画像を提供します。
- **24-bit Color** – スライドのリアル性を追求するために数百万色でスキャンします。カラースライドのスキャンにはこのモードを使用します。これは組織スライドガラスのスキャンの最高の設定です。
- **48-bit Color** – 48 ビットカラーでスキャン、精密なカラーの表現が要求されるプロフェッショナルなイメージに使用できます。



**Resolution** - 解像度はドット/インチ (dpi) で現されます。解像度は高いほど画像の精度は高くなりますが、メモリー及びドライブ内の容量も大きくなります。



**Filter** – フィルターを使うことにより余計なドット、ゆがみを除去し画像をより鮮明にすることができます。

**None**

**Average:** ソフトなイメージにします。(画像の深み: 中程度、ピクセル: 平均)。

**Blur:** イメージの暗い部分を明るく、明るい部分を暗くしてコントラストを下げ画像を不鮮明にします。

**Blur More:** 画像をより不鮮明にします。

**Sharpen:** エッジをより際立たせシャープな画像にします。この Sharpen フィルターを使うと暗いエッジをより暗く、明るいエッジの周りをより明るくしコントラスト上げます。

**Sharpen More:** 画像をよりシャープにします。

**Unsharpen:** ぼやけた部分を除去してイメージのエッジをシャープにします。これは組織スライドガラスのスキャンの最高の設定です。



**Brightness** – スキャン中にドキュメントに照射される光量を調整します。



**Contrast** – コントラストは中間のトーンを下げ、高いトーンと低いトーンを上げてイメージの明暗のレンジを調整します。

**Image Gamma** – はコンピュータに取り込むスキャンされるイメージの色を調整するのに使われます。Gamma 調整することにより選択されたカラーチャンネルの色調のレンジを変更することができます。Gamma の値はカラーの明るさの測定値に基づいています。Gamma の値が大きいほどカラーは明るくなります。

- 組織スライドガラスのスキャン向けに最高のイメージガンマ設定値は 1.35 です。

**注:** Gamma の値の調整はイメージデータに影響を与えます。コンピュータのモニター画像、プリント画像の表示が変更されます。

### **Purpose**

このメニューには File、Page Manager、Photoshop、Image Folio が含まれています。スキャンしたイメージの処理を行うソフトウェアを選択できます。

### **Auto Density**

このボックスをチェックすると色調の相違を増加し、自動的にヒストグラムを調整してスキャンしたイメージをクリーンにします。

この機能は組織スライドモードで利用できます。

### **Color Matching**

元のイメージと出力されるカラーが均一になるようカラーマッチングをさせる機能です。

この機能は組織スライドモードで利用できます。



カラーの処理方式の違いにより、Auto Density 機能と Color Matching 機能を同時に動作させることができません。Auto Density が選択されている時には機能はグレイ色で表示され、Color Matching 機能は使用することができません。同様に Color Matching が選択されている時には Auto Density 機能はグレイ色で表示され、使用することができません。

### **Color Enhancement**

この機能は衤の露出不足の緑と青のチャンネルを補完する機能です。

### **Auto Crop**

このボックスがチェックされている時には QuickScan プログラムがイメージの寸法を測りエッジの周囲をクロップします。クロップの形は正方形または長方形です。不規則な形のイメージのエッジはトレースしません。

### **Default**


このボタンをクリックすると全ての設定値が初期値に戻ります。



## ステータスインディケータ

緑色 LED インディケータ(IntelliScan ボタン上)がスキャナの状態を表示します。

| LED | 状 態   |
|-----|---|
| 点灯  | スキャナはコンピュータと接続され、イメージをスキャンできる状態にあります。             |
| 消灯  | スキャナが OFF の状態。コンピュータと接続されていないか、コンピュータの電源が入っていません。 |

## スキャナの接続


スキャナの全ての接続をチェックすることがトラブルシューティングの第一歩です。スキャナがコンピュータと正しく接続され、スキャナのソフトウェアが起動すると Windows のシステムトレイ上に QuickScan アイコンが表示されます。

| 表示  | 状 態  |
|---|--|
|  | QuickScan プログラムが起動、スキャナはコンピュータと接続されイメージをスキャンできる状態にあります。            |
|  | スキャナはコンピュータと接続されていません。   |
| 表示なし  | QuickScan プログラムの終了が選択されています。スキャナがコンピュータ接続されていても、いなくてもアイコンは表示されません。 |

Windows システム開始され、スキャナが接続されていないことを検知すると次のメッセージが表示されます。




このメッセージを再び表示させたくない場合は:

- メッセージウインドーの [Do not show this message again]のボックスにチェックを入れ、OK をクリックします。
- Windows システムトレイ上の QuickScan アイコン  をクリックし、ポップアップメニューの [Enable Warning] からチェックを外し、表示されるメッセージ中の [No] ボタンをクリックします。



### Attention

このメッセージを再び表示させたい時には QuickScan アイコン  をクリックし、ポップアップメニューの [Enable Warning] にチェックを付け、表示されるメッセージ中の [Yes] ボタンをクリックします。

## メンテナンス



### Caution

スキャナをスムーズに動作させるため下記の使用方法及びメンテナンスについての説明をお読みください。

- 埃っぽいところでスキャナを使用しないでください。埃の粒子や異物が損傷を与える恐れがあります。長期間使用しない場合には輸送用のビニール袋に入れてください。
- 付属の USB ケーブルを使用してください。他のケーブルを使うと故障の原因となります。
- スキャナを分解しないでください。感電の恐れがあります。スキャナ開けた場合には製品保証は受けられません。
- スキャナに過度の振動を与えないでください。内部の部品に損傷を与える恐れがあります。
- スキャナは 10℃～40℃の温度帯で使用してください。

## VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 別表 A: トラブルシューティング

### スキャンの問題

ほとんどの問題は簡単に解決することができます。よくある質問とその対応について下記に記載します。

- 現象:** 説明書に従って設置をしましたが、コンピュータがスキャナ検知しません。
- 原因 1:** お使いのコンピュータが USB をサポートしていない。
- 解決法 1:** USBREADY.EXEファイルを <http://www.usb.org/home> からダウンロードして実行させ、お使いのコンピュータのUSBのサポートレベルをチェックします。
- 原因 2:** BIOS 設定で USB が許可されていない。
- 解決法 2:** BIOS 設定の USB コントローラーを許可します。コンピュータの起動時に(通常 <del>、<F1> または <F10>)のキーを押すと、BIOS の設定画面が表示されます。USB のオプションを捜し、許可(enable)にします。設定を終了、保存するとコンピュータは自動的に再起動します。この変更を行うには、お使いのコンピュータメーカーにお問い合わせをしてください。
- 原因 3:** USB コントローラーは正しくインストールされていない。
- 解決法 3:** USB するにはスタートボタンをクリックし「設定」、「コントロールパネル」を選択します。コントロールパネルのウィンドウで「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックします。画面の指示に従って作業を行ってください。
- 現象:** スキャンされたイメージがスクリーン上で粒子が粗い。
- 原因:** ビデオモードは 256 色以上に設定されていない。
- 解決法:** ビデオモードを 16 ビット/ピクセル (65536 colors) 以上に設定することを推奨しています。ビデオモードの変更についてはビデオカード、お使いのコンピュータまたは Windows の説明書を参照してください。
- 現象:** スキャンする動作が非常に遅い。
- 原因 1:** バックグラウンドで他のアプリケーションを動作させている。
- 解決法 1:** バックグラウンドで動作している他のアプリケーションを終了します。
- 原因 2:** 高解像 (DPI) に設定されている。
- 解決法 2:** 解像度を下げます。
- 現象:** 他の市販のソフトウェアを使ったところ、スキャナがサポートリストに掲載されていません。
- 解決法:** TWAIN をスキャナとして選択してください。
- 現象:** スキャナに同梱されている以外のソフトウェアを使うとスキャンできない。

- 解決法:** プログラムのスキナセットアップに入り、TWAIN を選択します。ご使用のスキナが表示されます。(例: Plustek USB Scanner).
- 現象:** フロッピーディスクに保存ができない。
- 原因 1:** フロッピーディスクが書き込み禁止になっている。
- 解決法 1:** ディスクの裏側にある書き込み禁止タブをクローズド (Closed) の位置に動かします。
- 原因 2:** ディスクがフォーマットされていない。
- 解決法 2:** ディスクをフォーマットしてください。
- 原因 3:** ディスクにドキュメントを保存するのに十分な容量がない。
- 解決法 3:** 不要なファイルをディスクから削除します。
- 原因 4:** ドキュメントを高解像度でスキャンした。高解像度でスキャンを行うと大きなディスクスペースを使うことになります。
- 解決法 4:** 解像度を下げてください。
- 現象:** 同梱のソフトウェアではイメージは綺麗に見えるのですが、イメージを他のプログラムにエクスポートすると悪くなります。
- 原因:** 違うイメージプログラムでは異なったモニターガンマ (Monitor Gamma) の設定を行っています。
- 解決法:** どちらかのプログラムのモニターガンマ (Monitor Gamma) の設定を変更してマッチングをとってください。モニターガンマの調整についてはそれぞれのプログラムのヘルプファイルを参照してください。
- 現象:** イメージは画面上では綺麗に表示されているが、印刷すると暗くなる。
- 原因 1:** モニターガンマ (Monitor Gamma) または明度の調整が正しくない。
- 解決法 1:** 1) モニターガンマの値を 1.0 から 1.5 の間で調整します。モニターガンマの調整についてはヘルプファイルを参照してください。  
2) スキャンをする前に TWAIN ウィンドウの明度調整を行ってください。
- 原因 2:** プリンターの明度調整が正しくない。
- 解決法 2:** プリンターの明度調整を行います。プリンターによっては明度調整ができるものがあります。お使いのプリンターの説明書を参照してください。
- 現象:** スキャンした画像を E-メールに添付すると送信するのに時間がかかりすぎる。
- 原因 1:** イメージを高解像度でスキャンしたかイメージのサイズが大きい。
- 解決法 1:** 低解像度でスキャンする。(DPI)
- 原因 2:** ネットワークが混み合っている。
- 解決法 2:** 後で再送信してください。

- 現象:** E-メールで送信した画面を自分のコンピュータで見ると綺麗だが、受け手のコンピュータで見ると暗い。
- 解決法:** 送信者と受信者のコンピュータのモニターガンマ(Monitor Gamma)を同じにする必要があります。
- 現象:** スキャンの最初にギシギシと音がする。
- 原因:** スキャナはスキャンを開始する前にギヤをかみ合わせてインシャイス動作を行います。
- 解決法:** スキャナの通常動作で、この音は正常です。
- 現象:** スキャンボタンをクリックすると「ディスクが一杯です」(A. -Disk is full-)というエラー表示が表示される。
- 原因:** コンピュータの容量が足りません。イメージを処理するのに十分な容量がハードディスクドライブにありません。スキャンする解像度が高すぎます。
- 解決法:** 大容量のハードディスクを使うか、低解像度でスキャンしてください。
- 現象:** 「ディスク I/O エラー」(A -Disk I/O error-)が表示される。
- 原因 1:** イメージを処理するのに十分な容量がハードディスクドライブにありません。
- 解決法 1:** 不必要なプログラム、ファイルを削除してハードディスクに空きスペースが作ってください。
- 原因 2:** ご使用のハードディスクドライブは損傷しているか、不具合のあるセクターを含んでいます。
- 解決法 2:** Windows コンピュータのスキャンディスクを起動してください。スキャンディスクのユーティリティについてはお使いのコンピュータの説明書または Windows のヘルプファイルを参照してください。
- 現象:** 「スキャナが見つかりません。」というエラーメッセージが表示される。
- 原因 1:** USB ケーブルが正しく接続されていない。
- 解決法 1:** ケーブルが正しいポートにきちんと接続されていることを確認してください。
- 原因 2:** USB ケーブルが長すぎる。
- 解決法 2:** スキャナに付属されている USB ケーブルを使ってください。
- 原因 3:** スキャナの電源コードが正しく接続されていない。
- 解決法 3:** AC アダプターが電源に接続されているか確認してください。スキャナがサージプロテクターに接続されている場合には、これを ON にしてください。

## 一般的な -How-to- に関する質問

---

**現象:** スキャンしたイメージを JPG フォーマットで保存する方法は？

- 解決法:**
- 1) イメージエディターでファイル(File)をクリック。
  - 2) 名前を付けて保存をクリック(Save as)。
  - 3) イメージを保存したいホルダーを選択。
  - 4) 保存するタイプとして JPEG または JPG を選択。
  - 5) イメージのファイル名をタイプ。

**現象:** イメージを切り取り、他のプログラムの貼り付ける方法は？

- 解決法:**
- 1) 切り取りたいエリアを選択。
  - 2) 編集(EDIT)をクリック。
  - 3) 切り取り(CUT)をクリック。
  - 4) プログラムを起動して、イメージ貼り付けたいドキュメントを開く。
  - 5) 編集(EDIT)をクリック。
  - 6) 貼り付け(PASTE)をクリック。
- お使いのプログラムの説明書の切り取りと貼り付けの項を参照してください。

**現象:** スキャンしたイメージを e-mail プログラムで使う方法は？

- 解決法:** お使いの e-mail プログラムがサポートしているフォーマット(JPG、GIF または PNG を推奨)でイメージを保存してください。メールのメッセージにイメージを添付する方法についてはお使いの e-mail プログラムの説明書を参照してください。

## 別表 B: 仕 様<sup>1</sup>

| <b>OpticLab H850</b> |   |
|----------------------|---|
| 外形寸法                 | 120 x 272 x 118.5 mm  |
| 重量                   | 1.6 kg (3.5 lbs)  |
| 動作温度                 | 10° C to 40° C (50° F to 104° F)  |
| 最大スキャンエリア            | 24.3 x 35mm   |
| スキャン方法               | シングルパス  |
| スキャンモード              | カラー: Input 48-bit; Output 24/48-bit<br>グレースケール: Input 16-bit; Output 8/16-bit |
| 光源                   | RGB LED   |
| 解像度                  | 光学的分解能: 7200 dpi<br>最大ハードウェア分解能: 7200 dpi (メインスキャン) x 7200 dpi (サブスキャン)       |
| スキャン素材               | 1.1mm 厚、1x3 インチ長、No.1 カバースリップの U.S.標準ガラススライドで動作します                            |
| プロトコル                | TWAIN 準拠  |
| 接続                   | USB 2.0 High Speed  |
| 電源アダプター              | 出力: DC 15V、1A   |
| 消費電力                 | 動作時: 15 W Max.<br>待機時: 5 W  |
| EMI                  | FCC Class B   |

<sup>1</sup> ハードウェアの仕様は予告なく変更される場合があります。

## 別表 C: カスタマーサービスと製品保証

スキャナの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

弊社カスタマーサポート部に電話でお問い合わせすることも可能です。月曜から金曜の下記の営業時間内で対応しております。連絡先は巻末のページを参照してください。

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| ヨーロッパ  | 9:00 a.m. – 5:30 p.m. (CET) |
| その他の地域 | 9:00 a.m. – 6:00 p.m. 台湾時間  |

電話でお問い合わせになる場合には下記を事前に準備してください。

- スキャナの名称及びモデル No.
- スキャナのシリアル No. (スキャナの底面に貼ってあります。)
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアのメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

## 製品保証

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方のみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時の証拠書類も渡してください。

弊社では取扱い説明書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保障期間は製品の残存期間と同じとします。保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせはお買い求めになった正規販売店またはメーカーにお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための目次的保証を含む他の全ての保証置き換わるものとします。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保障期間内にのみ限定されます。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責とします。

1. 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
2. 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
3. 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記の制限はまたは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって他の権利をもつこともありえます。

製品保証受けるためには;

- 正規販売店、代理店に連絡をする。
- 弊社ウェブサイトで最新のサービス情報をチェックする。
- E-Mail でリクエストを送る。

## FCC (連邦通信委員会) 電磁妨害(干渉)について

---

本機はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス B デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、住宅環境で発生する有害な妨害に対して適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。ただし、特定の設置状況において妨害が発生しないことを保証するわけではありません。この機器がラジオやテレビの受信に対して有害な妨害を発生させ、それが機器のオン/オフによって確認できる場合、次のいずれかを行って妨害に対処するようにしてください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 機器と受信機の電源コードを別々のコンセントにつなぐ。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

## Plustek の連絡先

**Europe:** Plustek Technology GmbH  
Gutenbergring 38  
22848 Norderstedt  
Germany

Tel.: +49 (0) 40 523 03 130

Fax: +49 (0) 40 523 03 500

E-mail: [support@plustek.de](mailto:support@plustek.de)

Website: [www.plustek.de](http://www.plustek.de)

**North America:** Plustek Technology Inc.  
17517 Fabrica Way, Suite B  
Cerritos, CA 90703  
U.S.A.

Tel: +1 -714-670-7713

Fax: +1 -714-670-7756

E-mail: [supportusa@plustek.com](mailto:supportusa@plustek.com)

**Worldwide except  
Europe & North America:** Plustek Inc.  
13F-1, No.3 (Building F), Yuan Qu Street  
115 Nankang, Taipei  
Taiwan

Tel: +886-2-2655 7866

Fax: +886-2-2655 7833

Website: [www.plustek.com](http://www.plustek.com)

**Visit our website**

**<http://www.plustek.com/support/support.htm>**

**for more customer service information.**